

1万人のエコチェック事業

事業概要

県内約1万人の公衆衛生推進委員を対象に、家庭で消費されるエネルギーの削減運動を展開する事業で、平成22年度からスタートした。

内容は、9月の検針日までの約1ヵ月間、家庭で電気の省エネに取り組んだ後、前年同月の使用量と比較し、その効果を数値的に「見える化」する。今年度は、実践率50%を目指すとともに、広めるコース、深めるコースに分けて取り組んだ。

多くの推進委員の実践を促すため、エコチェックカードは、「エコチェック事業おたのしみ抽選会」の抽選券として活用した。

事業の流れ

- 4月26日(火) 事務担当者会議(1万人のエコチェック事業実施要領配布)
- 7月29日(金) 申請〆切
(申請後) エコチェックカードと記載マニュアルを郵送にて配布
- (8月~9月) 各家庭で省エネを実践(電気・ガスの9月分検針票を確認)
- (9月下旬) エコチェックカードに電気・ガスの使用量、省エネ実践項目を記入
- 10月14日(金) エコチェックカードを各公衛協に提出〆切
- 10月17日~ 環保協がエコチェックカードを集計
- 11月11日(金) 第57回 広島県公衆衛生大会にエコチェックカードを持参
(一万人のエコチェック事業お楽しみ抽選会の実施)



○ エコチェックカードステップアップ編(左) 基本編(右)

エコチェックカード記入マニュアル

エコチェックカードの記入方法について分かりやすく解説したマニュアルを配布。使用量のお知らせの見方や省エネ実践項目などを記載している。



(A3見開きサイズ)

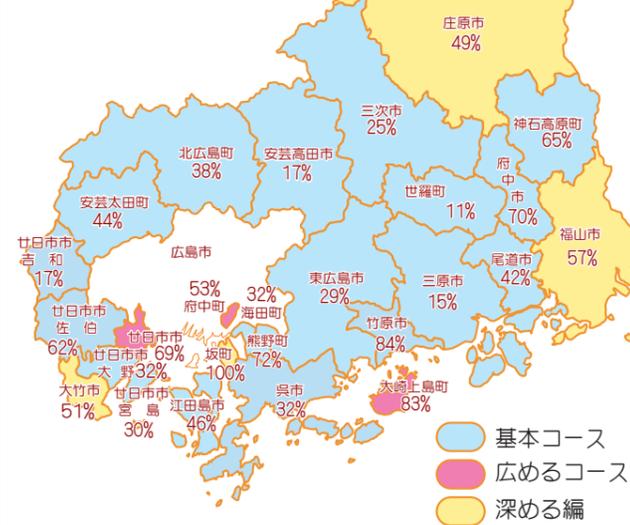
平成28年度の実績

申請者数・実践者数

広島県内公衆衛生推進委員(広島市除く) 9,047人のうち、
実践者数: 3,623人(実践率: 40.0%) 前年比↑3.7%

参加公衛協

26市町公衛協が参加



(注) 実践率 = 市町推進委員数 ÷ カードを提出した推進委員数

○ エコチェック事業集計報告 ※前年同月比が比較可能なデータ数

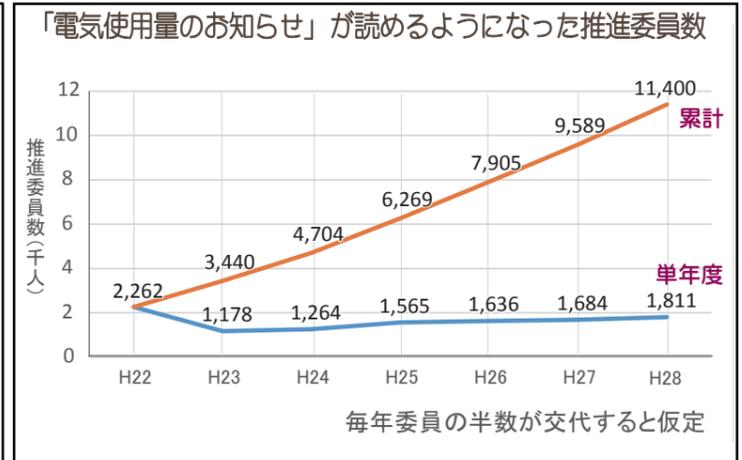
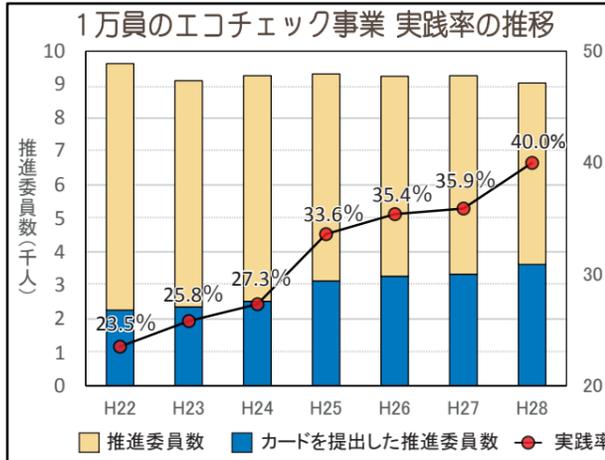
電気	平成28年度	平成27年度	平成26年度
実践率	40.0%	36.3%	35.4%
実践世帯数 ※有効回答数	3,333 世帯	3,193 世帯	3,283 世帯
1世帯当たりの平均使用量	約510kWh	約447kWh	約496kWh
1世帯当たりの平均増減量	約57kWh増	約49kWh減	約36kWh減

○ 実践率ベスト3と実践率の上昇率ベスト3

公衛協活動をPRできる記念品を授与		実践率		実践率の上昇率	
第1位	坂町公衛協 (実践率: 100%)	第1位	廿日市市佐伯公衛協 (実践率: 84.3%)	第1位	廿日市市佐伯公衛協 (上昇率: 33.0%)
第2位	竹原市公衛協 (実践率: 84.3%)	第2位	江田島市公衛協 (実践率: 83.3%)	第2位	江田島市公衛協 (上昇率: 31.0%)
第3位	大崎上島町公衛協 (実践率: 83.3%)	第3位	府中町公衛協 (実践率: 83.3%)	第3位	府中町公衛協 (上昇率: 15.0%)

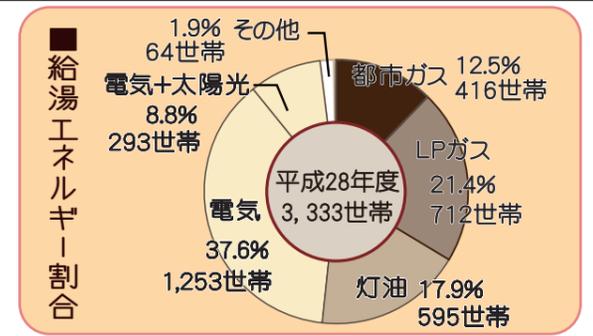
平成28年度の実績

- 28年度の実践率は40%で、昨年より4%上昇し、毎年実践率が向上している。
実践率計算方法: 推進委員のカード提出枚数 ÷ 推進委員数 × 100
- 「電気使用量のお知らせ」が読める推進委員が11,400人に増加した。(2年に1回、半数の委員改選があると仮定)
- 28年度8月の電気使用量と前年同月を比較すると、1世帯あたり57kWh増加、県内全体で158.7tのCO₂排出量が増加した。昨年は涼しい夏であったのに対し、今年の夏が暑かったことが影響していると考えられる。同じように暑かった平成24年・25年と比べると、電気使用量は若干少なく、省エネの意識・行動は広まりつつあると言える。
- 有効回答データ3,333枚中、94.9%が戸建て住宅で、2人世帯の回答が最も多かった。



平成28年8月分の電気使用量のまとめ

- 平成28年度の有効回答データ 3,333データ
8月電気使用量、前年度電気使用量、給湯エネルギー、世帯人数、住居形態が判別可能なもの
- 戸建率 94.9%
- 全世帯平均電気使用量 509.8kWh
 - ・電気給湯の戸建て住宅の平均使用量 618.9kWh
 - ・電気給湯以外の戸建て住宅の平均使用量 419.7kWh



お楽しみ抽選会結果及び実践率 BEST 3・実践率上昇率 BESE3 結果

- ### マツダスタジアム観戦チケット (10試合分 外野指定6人/試合)
- 大崎上島町 ●竹原市 ●廿日市市吉和
 - 尾道市 ●府中市 ●三次市
 - 福山市 ●呉市(3)
- ※大崎上島町、廿日市市大野、府中市はチケット売り切れのため代替品で対応

- ### 三次市特産品セット (30セット)
- 熊野町 ●大崎上島町
 - 大竹市 ●廿日市市
 - 廿日市市大野(2) ●廿日市市吉和
 - 廿日市市宮島 ●安芸太田町
 - 安芸高田市 ●北広島町
 - 東広島市 ●三原市
 - 尾道市 ●府中市(3)
 - 福山市(6) ●神石高原町
 - 庄原市 ●三次市
 - 呉市(4)

- ### 実践率・実践率の上昇率BEST3
- 実践率 BEST3**
- ぼうし: 坂町
 - ブルゾン: 竹原市
 - ベスト: 大崎上島町
- 実践率上昇率 BEST3**
- タオル: 廿日市市佐伯
 - 遮熱マット: 江田島市
 - 府中町: LED電球

- ## 成果
- 全公衛協が実践(目標: 実践率50%)
実践率は40.0%(実践者数: 3,623人)で、昨年度より3.7%増加した。
 - 新設の広めるコース・深めるコースに7公衛協が参加
広めるコース: 府中町、大崎上島町、廿日市市
深めるコース: 坂町、大竹市、福山市、庄原市

- ## 平成29年度に向けて
- 目標値は実践率50%を目指す
 - 実践率50%を超えた市町公衛協には、広めるコース・深めるコースを提案する
 - 実践率向上を目指して、カードの提出方法に料金受取人払いを追加する